

発展的評価項目＜独自評価項目＞

～事業所におけるサービスの質の向上のためのシステムについての評価結果です～

事業所名：横浜市汲沢保育園

取り組み

おまつりごっこ（おまつりウィーク）

取り組み期間

3年5月～7月

PDCA	取り組みの概略
「P」 目標と 実践計画	<p>昨年度よりコロナ禍での行事について見直しを行い、子どもたちが主体的に取り組むことができるよう考えてきた。中でも長年続けてきた「おまつりごっこ」は、行事の持ち方や保護者への対応など、工夫が必要となった。そこで長期目標を「毎年継続していく行事として捉え、子どもが主体的に活動できるような取り組み方が継承されていく。」とし、短期目標を「子どもたちがおまつりごっこをイメージし、自分たちで作り上げていく過程の中で充実感や達成感を味わい楽しむ。保育士は子どもの発想を大事にし、ごっこ遊びが子ども主体で進めていけるように援助する。全園児がコロナ禍でも楽しめるようにする。」として、「おまつりごっこ（おまつりウィーク）」をテーマにして、取り組みを開始した。今年度は5歳児クラスを中心にして取り組みを行った。</p>
「D」 計画の実践	<p>昨年度に引き続き、「おまつりごっこ」の期間を1週間とし、イベントに合わせて新しい取り組みを企画するのではなく、日々の遊びの中から、子どもたちからの「これをやりたい」という声を尊重し、こどもたちが主体的に取り組めるようにした。</p>
「C」 実践の評価	<p>これまでの遊びで慣れていたことから、子どもたちの声は広がり、バーベキュー屋さん、ドーナツ屋さん、魚釣り屋さん、的当て屋さん他、多くのお店屋さんができ上がった。ウィークの途中で、新たにできたお店屋さんも多くあった。おみこし作りや新聞紙プール、スイカ割りなどの制作も行った。子どもたちの輪は3、4歳児まで広がり、1、2歳児もお客になり、お店屋さんごっこを楽しんでいた。1週間という期間を設け、準備の時間を多くとったことから、全園児が、お店、盆踊り、年長のおみこしなど、夏まつりの雰囲気を楽しむことができた。当日の様子は、保護者会の代表が来園し、販売用の写真を撮影した。また、保護者に向けては、取り組みや当日の様子を「ドキュメンテーション」で伝えることとした。</p>
「A」 結果と 改定計画	<p>「おまつりごっこ」は、子どもたちが主体的に行う行事として、引き続き行っていく。1日の行事ではなく、1週間の期間を設けたことで、保育の中で行う感覚で過ごすことができた。日を追うごとに、子どもたちから出店のアイデアが出てきて、お店が変化していった。これまでは行事担当を中心に行っていたが、クラス担任以外の職員にも協力を得て、内容を全体で共有した。今後は新型コロナウイルス感染症が収束してからの活動をどのようにしていくか検討していく予定とのことである。</p>

＜第三者評価コメント＞

コロナ禍の中、行事のあり方を検討し、子どもたちが主体的に取り組めることを目指して「おまつりごっこ」を開催した。「おまつりごっこ」は、次年度も継続することから、今後の発展に期待する。

課題抽出項目＜独自評価項目＞

～内容評価項目について、次への取り組みを事業所が検討した結果です～

事業所名：横浜市汲沢保育園

内容評価項目の＜A12:子どもの健康管理を適切に行っている＞を取り上げ、今後の具体的な取り組みを検討した結果です。

事業所による取り組み

＜A12:子どもの健康管理を適切に行っている＞	自己評価の内容	<p>＜現在行われてきていること＞</p> <p>囑託医による健康診断や入園時の健康台帳や聴き取り、個人面談での子どもの様子、ミーティングでの全体把握、看護師巡回訪問、家庭での朝の健康観察、SIDSチェック、掲示板による感染症の掲示、事故報告書の作成、保健便りの配布、マニュアルの見直し、保護者との情報共有など、子どもの健康管理を適切に行うため、さまざまな取り組みを行っていることを確認した。</p> <p>＜話し合いの中で次の意見があがった＞</p> <ul style="list-style-type: none">・保護者に対して、SIDSについての情報提供が行われているか？・うつぶせ寝が多いと感じたことがある。全職員に周知を徹底した方がよい。
	自己評価で気づいたことについての今後の具体的な取り組み	<p>＜今後の具体的な取り組み＞</p> <p>これまでの取り組みを継続して行うとともに、話し合いの中であがった意見に対して、次のことを行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・SIDSに関しては、ポスターなどで保護者に周知することで留まっている。事故訓練などでも取り上げているので、実際の訓練状況や情報を、園だよりや乳児懇談会などで具体的に保護者へ知らせていく。後半の訓練に取り入れていく。・AED研修などを併行して行い、職員の知識を深めていく。

＜第三者評価コメント＞

子どもの健康管理については、さまざまな取り組みを行っているが、今回の話し合いの中であがった意見に対して、あらたな取り組みを決めている。園目標の「心もからだも元気な子ども」を目指して、取り組みを進めることを期待する。